

パキスタンにおける政治と権力

— 統治エリートについての考察 —

山中一郎編

パキスタンにおける政治と権力

— 統治エリートについての考察 —

山中一郎編

パキスタンにおける政治と権力

やまなか いちろう
山中 一郎 (アジア経済研究所地域研究部)
くろさき たかし
黒崎 卓 (アジア経済研究所 在スタンフォード海外派遣員)
ふかまち ひろき
深町 宏樹 (アジア経済研究所動向分析部)
さとう ひろし
佐藤 宏 (アジア経済研究所地域研究部)
かがや ひろし
加賀谷 寛 (大阪外国語大学教授)

パキスタンにおける政治と権力

—統治エリートについての考察—

研究双書415

1992年1月31日発行©

編者 山中一郎

発行所 アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京 (3353) 4231(代)

印刷所 倉敷印刷株式会社

ISBN4-258-04415-6 C3031



IDE

研究双書 No.415

山中一郎編『パキスタンにおける政治と権力—統治エリートについての考察—』

英文表題および目次

Title

Pakisutan ni okeru Seiji to Kenryoku-Tōchi Erito ni tsuitenō Kōsatsu-
(Power Structure in Pakistan : A Study on the Political Elites)

Edited by

Ichirō YAMANAKA

Contents

Chapter 1 Introduction : Political Elites in Pakistan
(Ichirō YAMANAKA)

Chapter 2 Landlords in Pakistan : With Special Reference to Economic Policies
in Agricultural Development
(Takashi KUROSAKI)

Chapter 3 Military and Politics in Pakistan
(Hiroki FUKAMACHI)

Chapter 4 Federalism and Bureaucracy in Pakistan : From the Viewpoint of
Ethnic Issues
(Hiroshi SATŌ)

Chapter 5 Religious Groups in Pakistan Politics
(Hiroshi KAGAYA)

Chapter 6 Business Groups and Politics in Pakistan
(Ichirō YAMANAKA)

[Kenkyu Sōsho (IDE Research Series) No.415]

Published by the Institute of Developing Economies, 1992
42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

目 次

序 文

第1章 総論—パキスタンの主要政治エリート……………	山中 一郎…	3
第1節 パキスタンの政治過程と政治エリートの変遷……………		3
1. 分離独立時の指導者層……………		3
2. 総督制と官僚の台頭……………		6
3. 軍の台頭とアユーブ政権下の軍・官僚体制……………		10
4. Z.A.ブットー「文民政権」と強権政治……………		15
5. ズィヤー軍事政権以降のパキスタン……………		19
6. パキスタン政治の民主化への展望……………		23
第2節 大土地所有者層……………		26
1. 土地所有者と社会的威信……………		26
2. 土地所有制度の改革と限界……………		31
3. 農業経営の“企業化”と大土地所有者の 経済力の拡大……………		36
第3節 軍……………		39
1. パキスタン国軍の形成……………		39
2. 軍の政治への介入……………		41
3. アユーブ・ハーン政権期の強権統治……………		44
4. 政治エリートとしての軍……………		48
第4節 官僚……………		53
1. C S P (パキスタン高等文官職) の形成……………		53
2. 官僚統制の時代……………		56
3. アユーブ政権期の軍・官僚支配と ブットー政権期の「改革」……………		59
4. ズィヤー政権以降の官僚の地位……………		62

第5節	宗教勢力	64	
1.	パキスタン社会とウマラー	64	
2.	ウラマーの宗派別系統	67	
3.	宗教政党	68	
4.	歴代政権と宗教勢力	72	
5.	イスラーム化政策と宗教勢力の社会的影響	77	
第6節	産業資本家層	79	
1.	産業資本家層の誕生	79	
2.	軍・官・産業資本連帯の時代	82	
3.	Z. A. ブットーの社会主義化政策と産業資本	86	
4.	ズィヤー政権以降における産業資本の動向	89	
第2章	パキスタンにおける大土地所有者	黒崎	卓…107
	—農業政策との関係を中心として—		
	はじめに	107	
第1節	農業経営の特色と大地主・富農層	108	
1.	パキスタン農業の概況	108	
2.	1980年農業センサスに見る農地保有・ 農業経営の実態	111	
3.	農村の権力構造とパキスタン政治	121	
第2節	農業政策の変遷	124	
1.	土地政策・直接税政策	124	
2.	価格・補助金政策	127	
3.	1980年代農業部門構造調整政策	128	
第3節	価格・補助金政策変更の農村への影響	134	
1.	政策変更時期の含意	134	
2.	農家経営の変化	136	
3.	非農家層への影響	146	

結 び	148	
第3章 パキスタンにおける政治と軍	157	深町 宏樹
はじめに	157	
第1節 軍部の意思決定の主要因	158	
1. 国防のための「専門職気質」	158	
2. アメリカの影響	160	
3. 諸民族の葛藤	161	
4. その他の要因	165	
第2節 軍政史	166	
1. 戦鬪的民族論	166	
2. 建国初期の政治的混乱と軍	167	
3. アユーブ政権期	170	
4. ヤヒヤー政権期	173	
5. ブットー政権期	174	
6. ズィヤー政権期	176	
第4章 パキスタンの連邦制と官僚制度	181	佐藤 宏
—民族問題の視点から—		
はじめに	181	
第1節 パキスタンの連邦制度と民族問題	183	
1. 西パキスタン州の解体と4州体制	183	
2. 1973年憲法の連邦制度	184	
3. 連邦・州関係の緊張と憲法の停止	189	
4. ズィヤー・ウル・ハック政権下での民族関係	190	
5. 民族関係の新しい特徴	191	
第2節 パキスタンの官僚制度と民族構成	196	
1. 「サーバント支配」(ナウカルシャーヒー)	196	

2.	1973年改革とパキスタン高等文官職の解体	197
3.	連邦官僚の社会的背景	202
第3節	パキスタン財政の中央集権的性格	211
1.	国家財政における連邦と州の比重	212
2.	連邦から州への財政移転	216
3.	財政移転の規模と州間の配分	224
4.	州別財政支出構造の比較	228
5.	パキスタンにおける財政移転の特徴	233
結び	—新全国財政委員会の勧告と連邦・州財政関係	235
第5章	政治エリートとしての宗教勢力	加賀谷 寛…255
はじめに		255
第1節	宗教社会的エリートとしてのウラマー	257
1.	ウラマー間の学派対抗関係	257
2.	学派系統別の勢力	259
3.	神学院生の実態	261
4.	神学院のウラマーの役割	262
第2節	政治エリートとしてのウラマー	263
1.	ウラマー系	264
2.	非ウラマー系	286
結語		291
第6章	産業資本家層—歴代政権との対応を中心として—	山中 一郎…295
はじめに		295
第1節	ムスリム資本の出自	296
1.	分離・独立（1947年8月）の帰結	296
2.	ムスリム資本と帰属コミュニティー	299
第2節	産業資本家層と歴代政権の対応	306

1. 分離独立直後の官僚統制期	306
2. アユーブ政権と産業資本	309
3. 経済開発の地域的跋行性	313
4. Z. A. ブットー政権期における社会主義政策と 産業資本	316
5. ズィヤー・ウル・ハック軍事政権期	321
6. ベーナズィール・ブットー政権期と産業資本	328
7. ナワーズ・シャリーフ政権の誕生と 新興ビジネス・グループ	334
結びにかえて	337